

NATURE & CLAY の誕生

古くより山陰道が通り、深い山の中、豊かな自然と静かな町並みの養父の地には、「侍」の時代に思いを馳せることができる城跡が少なくなく、またその多くは山城であったことから「城山」という地名が諸所に見受けられます。

私共の持ち山がある十二所にも山城があり、様々な伝承が残っております。一説には美しい姫のお話もあります。麗しの姫の山城があった城山の地が私共小柴家の誕生の地です。



石鹸「Nature & Clay」はこの城山から採掘されるケイ素を含む豊富なミネラルを有する良質な粘土鉱石との出会いから始まりました。



私共の事業は祖父の代、西暦1923年から土木事業を営んでまいりました。採石業を行う中、この良質な粘土鉱石を発掘し、コシバクレイ（城山クレイ）と名付けました。優良な建材であると共にコシバクレイ（城山クレイ）の鉱物粉が混ざった土壌では農作物や植物の育成が非常に良

かったため、私共は人体にも良い効果があるのではないかと考えました。数年をかけ独自にその効果を試してみたり、専門機関に成分調査を依頼したりしました。

その結果、豊富なミネラル成分を含む粘土鉱石であること、特にケイ素のミネラル分が作用していると考えられることがわかりました。

また、コシバクレイには新陳代謝を促進する効果があることが研究によってわかっております。

5600万年余の歴史を持つ城山から採れるミネラル豊富なコシバクレイ（城山クレイ）は自然からの贈り物です。日常的に使用しクレイの効果を得やすいと考え、私共は石鹸を作ることにしました。

そして、嘗て美しい姫を護っていた城山は、私たちの肌を守るために現代に石鹸として姿を変え蘇りました。



成分呼称の「クレイ」につきましては「化粧品国連」などと呼ばれる「米国パーソナルケア製品評議会（PCPC）」にて表示名登録も認めて頂いております。また、EU化粧品規制基準に基づき、Bioriusにて「SHIROYAMA CLAY WATER」がナチュラル認証取得できました。2021年には、敷地内に製造施設の建設が完了し、お客様へのこだわりをさらに製品に反映させることができるようになりました。

養父の自然と調和するデザイン

太古の湖に堆積したクレイ（粘土）が地球の地殻変動により熱水変成し、5600万年を経て現代に誕生した兵庫県養父市のシロヤマクレイ。コシバクレイせっけんは、天然鉱物シロヤマクレイのミネラルをぎゅっと閉じこめた自然の産物です。日本の自然の恵みからうまれたせっけんを華やかに演出するパッケージには、日本古来の製法による雅びな和紙を使いました。また、私達のせっけん作りに掛ける想いにぴったり合う、美しい紋様を採択しました。

無限に広がる波の紋様は、未来永劫続く幸せへの願いと、人々の平安な暮らしへの願いが込められた縁起の良い柄です。水の恩恵を感じさせる波デザインは、養父の綺麗な自然水から作る私達のせっけんを包むにふさわしいパッケージとなりました。



青海波

SEIGAIHA

七宝

SHIPPON



円が四方に重なり続いていく七宝紋様には、円＝縁の繋がりが、すなわち、人と人の御縁が無限に繋がっていく、また子孫繁栄で家が大きくなっていくという意味が込められています。「七宝」は仏教で、金、銀、瑠璃（るり）・玻璃（はり）、珊瑚、瑪瑙（めのう）、磤磤（しゃこ）の七つの宝のこと。四方（しほう）に伸びる円（縁）が、しほう→しっぽう、となり、「七宝」と掛け合わせたとも言われています。皆様と私達の御縁が長く続きますように、そして私達のせっけんを手にとって頂く皆様からまた御縁が広がっていきますようにと願いを込めました。

市松

ICHIMATSU

封印や魔除けを意味する水引は、引けばますます強く結ばれることから、人と人の結びつきも意味します。丸い輪は「和」とも重なる、家庭や人々の円満の印です。

パッケージに収まり切らない「幸」は、大和言葉で、「幸運にあらう」「豊かに栄える」を意味する「幸う（さきわう）」。皆様の「幸」が無限に広がっていきますように。

粋な格子モチーフの市松模様は、古くは埴輪の服の柄や、廷臣の装束にも使用された格式高い柄です。正方形が上下左右に終わりなく連なっていく様子は、永遠を連想させ、子孫繁栄や事業の発展等、縁起の良い意味を持っています。